

# 金属探知機 スペクトラスキャン 取扱説明書

\* 出荷時に最高感度に設定済

通常設定 \* 検知したらピーっと鳴ります。

OFF 状態からスイッチをトントと 1 回押す

バイブレーションモード設定 \* 検知したらバイブレーションで知らせ音は出ません。

OFF 状態からスイッチを続けてトントと 2 回押す

## 前面 (英文 4 ページ)

- LED ライト - 金属の感知時および感度調整時に LED が光ります。
- デセンスポタン - 使用中にこのボタンを押す事により感度を 50% 落とせます。足元などを探知するとき床下の鉄基礎の反応を抑えることが出来ます。\* 同時に感度も落ちますので注意のこと
- ON/OFF LED ライトと電池残量表示 - スwitchを入れると緑色の光を点滅させます。もし電池が弱くなると黄色に変わりますので電池交換が必要
- ON/OFF ボタン - OFF 状態から一回押すと感知時にスピーカーから音が出ます。同じく OFF 状態から二回続けて押すと感知時にバイブレーション機能が作動します。
- 電池入蓋 - 電池交換用の蓋



## 後ろ面(英文 5 ページ)

4ページとダブっている項目は割愛します。

- 感度調節用 - 感度を調節する穴です
- イアホン音量調節用 - 音量を調節する穴で \* 調整はプラスチックのつまみを使用の事 \* 設定は感度設定のページを参照ください。

## 側面図(英文 6 ページ)

感知部は先端部の20cmです。

## 電池入れ部分 (英文 7 ページ)

電池交換用の蓋の内側に感度調整用のプラスチックつまみが入っていますので無くさないで下さい。

電池の交換は極性(+ -)を間違わないようにしてください。

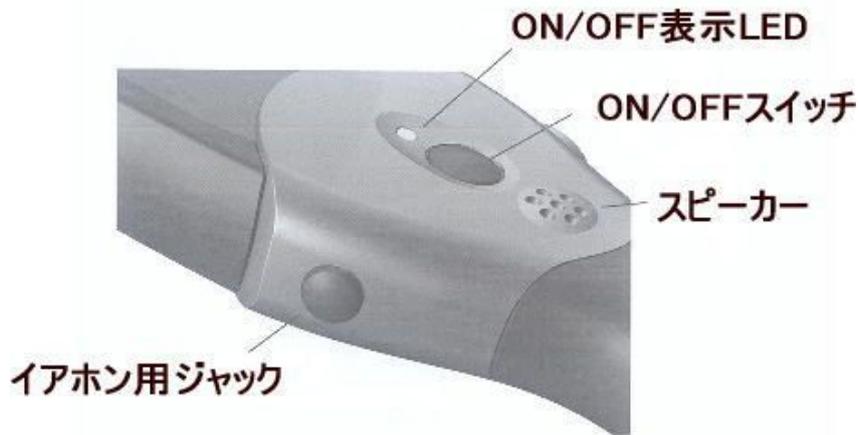


**電池の極性はケース内のマークどおり入れてください**

## ON/OFF ボタン(英文 8 ページ)

ON/OFF ボタンには3つの機能があります

- OFF 状態から一回だけ押すと ON。その後一回だけピーと鳴ったら低感度設定。二回鳴ったら中感度設定。三回鳴ったら高感度設定になっています。
- OFF 状態から2回続けて押すとパイブレーション設定になります。この場合はスピーカーからは音が出ません。この状態でも上記と同じく一回だけ LED が光れば低感度設定。二回光れば中感度設定。三回光れば高感度設定になっています。
- OFF にする場合 - ボタンを一回だけ押してください。LED ランプが消えます。



### 感度設定方法（英文 9 ページ）

工場から出荷の状態では中感度設定になっています。感度は低、中、高の3段階に設定が可能です。各設定での感度の違いは英文マニュアル20ページをご覧ください。

感度を変更するには電池交換用の蓋を開け中についている専用のプラスチックつまみを使用してください。

感度設定用の穴（下側）にプラスチックつまみの先を入れてください。

- 一回のビーと言う音 / 一回だけのブルブル / 一回だけのライト点滅 = 低感度
  - 二回のビーと言う音 / 二回だけのブルブル / 二回だけのライト点滅 = 中感度
  - 三回のビーと言う音 / 三回だけのブルブル / 三回だけのライト点滅 = 高感度
- \* 電池交換で電池を抜いても設定は記憶されています。



### イヤホンの音量設定方法（英文 10 ページ）

上記と同様にプラスチックつまみを上側の音量調節用の穴に入れます。

- 一回のビーと言う音 / 一回だけのブルブル / 一回だけのライト点滅 = 低音量
  - 二回のビーと言う音 / 二回だけのブルブル / 二回だけのライト点滅 = 中音量
  - 三回のビーと言う音 / 三回だけのブルブル / 三回だけのライト点滅 = 高音量
- \* 電池交換で電池を抜いても設定は記憶されています。

## 探知機のテスト方法

- スイッチを入れてONオーディオモード(通常のスピーカー作動モード)かONバイブモードにします。
- 次に探知機を金属の上にかざしてLEDライトが点灯、ビーという音が鳴るかバイブレーションがキチンと作動するか確認してください。電池が7V以上あれば ON/OFF スイッチの隣にあるLEDライトが緑色で点滅します。電池がなくなると黄色に変わりますのでその場合は交換してください。

## 電池の寿命 (英文 11 ページ)

9V電池の寿命は下記のとおりです。

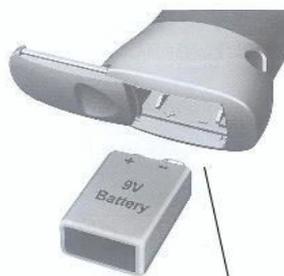
	時間	使用可能日数
ON状態	216 時間	9 日
OFF状態	2880 時間	120 日

購入時に入っている電池は機能確認用です。

**注意: イアホンジャックに充電用のプラグを差し込まない事。これにより発生した故障はメーカー保証に該当しませんのでご了解ください。**

## 電池の交換 (英文 12 ページ)

くれぐれも+-の極性を間違わないように



電池の極性はケース内のマークどおり入れてください

## De-sense button (感度調整ボタン) (英文 13 ページ)

このボタンを押すことにより感度を50%落とすことが出来ます。床の下の鉄基礎などに反応する場合には効果的です。このボタンを押すとLEDライトが継続して点灯します。電池がある場合は緑、電池残量が少ない場合は黄色に変わります。



デセンスボタンを押すと感度を50%落とせます。鉄ドアの近くの使用時に便利

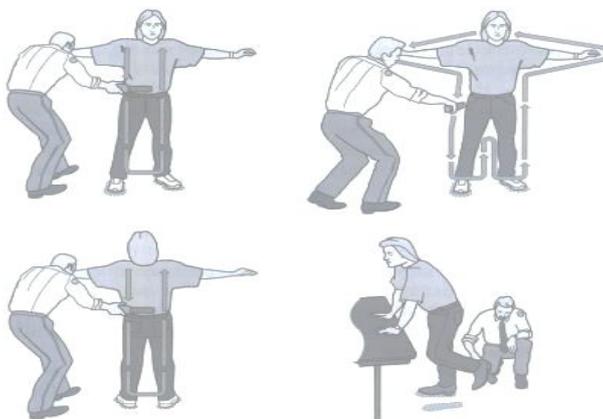
## Earbud jack (イヤホンジャック) (英文 14 ページ)

イヤホンを使用しない場合はプラグをしてください。湿気、埃が入るのを防ぎます。



## 効果的なボディチェック方法 (英文 14 ページ)

矢印の方向に従って行ってください。



ボディチェックの方法は上記の方法が効果的です

## 仕様書

警告時	警告音が鳴ると同時に LED が光る / バイブレーション機能が作動し LED が光る
電池消費量	2.8mA
サイズ	
長さ	41cm
幅	7cm
厚み	3cm
使用周波数	125Khz

重量	316g(電池入り)269g(電池なし)
探知可能金属	鉄、非鉄

現在までにハンディー型金属探知機から生じる磁界がペースメーカー他の医療用機材に影響を及ぼすか否かと言う明確な検証は  
はまだ結論がでておりません。従ってペースメーカーなどを使用している方の近くでハンディー型金属探知機を使用される場合は  
ご注意ください。